

事例

1

培った経験で工場効率化に貢献



代表取締役 池田 朗 氏

株式会社ユニティクス

創 業 2005年
資 本 金 1,000万円
事業内容 工場向けシステム開発業
従業者数 10人
所 在 地 福岡県筑紫野市上古賀3-2-16
クリエイション・コア福岡217
電話番号 092-928-4470
U R L <http://www.unitics.jp/>

製品・サービスの特徴

モノ作りを行う工場には、大小に関わらず様々な設備が揃っている。このような工場ではシステムによる設備の一括管理により効率的な運営が可能となる。(株)ユニティクスは中小企業向けに工場内のすべての設備をひとつのコンピュータで管理できるシステムを提供している。

同社のシステムの特長は、工作用や組立用などの機械を管理するだけでなく、ユーティリティ（電力や熱源）も含めた一括管理ができることである。原料の状態や流れる量まで一括管理できるため、システムを導入した工場ではユーティリティの制御盤を管理する人員を削減できる。ユーティリティまで



事務所風景

一括管理できるシステムを構築するには各設備のノウハウが必要で手間がかかるうえ、規模が小さく利幅が少ない中小企業向けに提供する企業は今までなかった。そのため、システムを導入した中小企業からは「生産管理の人員削減で経費を削減できた」、「余剰人員を弱かった研究開発部門に配置転換できた」など、高い評価を得ている。

創業の経緯

池田社長は大学卒業後、大手計測機器メーカーで大企業向けに工場のFA（ファクトリーオートメーション）化を推進するためのシステムを開発していた。十数年会社に身を置くなが、海外企業と競争が激化している中小企業にこそFA化による生産性向上が不可欠であると考えようになった。一方、会社は受注額や利益率の低い中小企業向けの小規模システム開発には消極的であった。いつしか「ユーティリティも加えた工場の一括管理システムを提供すれば中小企業の生産性向上に貢献できる。そして何よりも大手が参入していないニッチ市場であり、この分野で創業すれば事業化できるのではないかと考えるようになった。

ただ、自分が大企業の開発者に過ぎず、会社を経営していくにはあまりにも経験が不足しているのでは

